



保健だより



平成25年12月②
南中学校
保健室



12月12日（木）、第2回学校保健委員会を開催しました。
その中で、学校薬剤師の見内先生より、吐しゃ物の処理方法についてお話がありました。是非、家庭でも実践をお願いします。



感染性胃腸炎に気をつけよう！

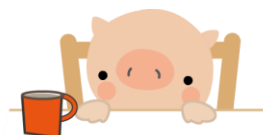
感染性胃腸炎の原因としては、ノロウイルスが有名です。ノロウイルスは、体内にウイルスをとりこんでから、12～48時間後に下痢や嘔吐、発熱（発熱しない場合もあります）といった症状が現れます。症状は、数日でおさまります。感染しても発症しなかったり、軽い風邪のような症状だったりする人もいますが、このような場合でもウイルスを排出します。

*ノロウイルスの特徴は？

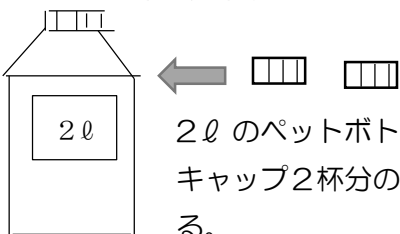
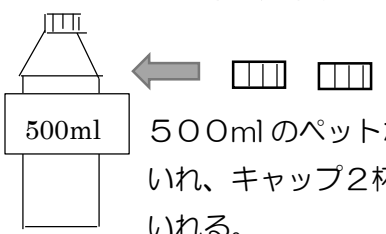
- ・冬場を中心に流行
- ・非常に強い感染力
- ・食品からだけでなく人から人に感染（嘔吐物、便から）

*予防するには？

- ・日頃の手洗い・うがい
- ・消毒液（塩素系漂白剤）での殺菌



*消毒液（塩素系漂白剤）の作り方～塩素系漂白剤を原液とした場合～

通常のお掃除用（0.02%の消毒液） 〈床・ドアノブ・手すり・便座など〉	汚染がひどい場所用（0.1%の消毒液） 〈吐しゃ物やふん便がついた床・衣類など〉
水2ℓに対し、原液 10ml  2ℓ のペットボトルに水をいれ、キャップ2杯分の漂白剤をいれる。	水500mlに対し、原液 10ml  500ml のペットボトルに水をいれ、キャップ2杯分の漂白剤をいれる。

吐しゃ物の処理方法

○用意するもの

- ・使い捨て手袋とマスク
- ・消毒液（吐しゃ物用 0.1%の消毒液）
- ・嘔吐物を拭き取るための布やペーパータオル、新聞紙
- ・ビニール袋

② 準備



使い捨てのマスク、手袋などを身につけます。

① 覆う



嘔吐物を新聞紙で覆い、上から次消毒液をかけて5分～10分浸します。

③



嘔吐物を外側から内側に集めて、新聞紙でふき取り、ビニール袋に入れます。

④消毒



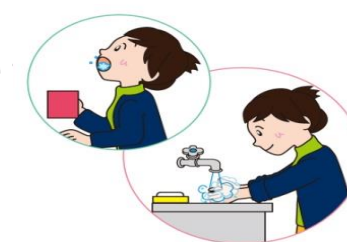
嘔吐物が付着した床を、消毒液をかけ、タオルでふいて消毒をします。
ふいたタオルは③と同じビニール袋に入れます。

⑤処理



マスクや手袋をビニール袋に入れ、その上から全体的に消毒液をかけ、口をしきり処分します。

⑥手洗い



念入りに手洗い・うがいをします。

もし、衣類に吐しゃ物がかった場合は、そのまま洗濯機に入れず、
消毒液（0.1%塩素系漂白液）で10分程度浸けてから単独で洗います。
おう吐した本人は吐しゃ物を取り除いてからシャワーを浴びます。

